

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域学校協働活動推進事業	事業番号	038-073
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	324	190	394	114	310
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	4,100	4,050	4,050	4,050	4,200
	年間経費（c）=(a)+(b)	4,424	4,240	4,444	4,164	4,510

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	謝礼金	R7	予算	59	59		R7	予算		
		R6	決算	197	197		R6	決算		
	旅費	R7	予算	49	49		R7	予算		
		R6	決算	51	51		R6	決算		
	需用費(消耗品費等)	R7	予算	6	6		R7	予算		
		R6	決算	24	24		R6	決算		
	その他使用料及び賃借料	R7	予算	0	0		R7	予算		
		R6	決算	38	38		R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和5年度	令和6年度
	①	地域コーディネーター育成講座への年間延べ参加人数	人	132	92
	②	上記①にかかる年間経費	千円	133	59
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	1,008	641
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・地域コーディネーター育成講座に要する費用は、そのほとんどが講師謝礼金であり、必要最低限の費用にて講座を実施し、参加者の満足度が得られている。 ・講座内容をより充実させるために日程を見直したことにより延べ人数は減少したが、テーマ設定の関係上、本市職員を講師としたカリキュラムを編成したことにより、昨年度より費用を抑えることができた。 ・「教育CSR推進事業」と連携することで、効果的に地域資源の活用につなげ、コスト削減を図り、市民に対し幅広い教育支援を実施している。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・地域学校協働活動を推進するため、「教育CSR推進事業（企業による学びの応援プログラム）」と連携し、学校園をはじめ、PTA、こども会等の地域住民による自主的な学習活動への支援を継続して実施した。 ・地域コーディネーター育成講座を通じて、地域コーディネーター以外の方にも学校に関わる仕事に興味を持ってもらうことができ、人材の確保につなげることができた。 ・SDGs未来都市計画において、本事業は、保護者への支援をはじめ、こどもから成人を対象にした市民による自主的な学習活動の支援に寄与する取組であることから、SDGsの4番「質の高い教育をみんなに」において生涯を通じた学びの支援につながるものである。
----	---